

平成 27 年 7 月 14 日

都道府県理学療法士会 御中

日本物理療法学会  
会長 日高正巳

日本物理療法学会学術大会について

酷暑の候、貴団体におかれまして、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

日本物理療法学会は、1993 年 3 月に発足しました「物理療法研究会」を前身として、物理療法学の発展のために活動をしてきております。これまでも日本理学療法士協会、物理療法研究部会、物理療法部門との共催として、年に 1 回の学術大会を開催させて頂いているところです。

今後、日本理学療法士協会内の分科学会化に伴い、従来の物理療法研究部会が物理療法部門となり、学術研究の発表に関しては、本学会と連携して取り組んでいくこととなります。専門理学療法士・認定理学療法士の申請ならびに更新等に必要な学術ポイントとしても本学会への参加が重要なポイントとなります。物理療法学の発展のためには、物理療法のユーザーとしての理学療法士のみならず、処方医、機器開発のエンジニアを含めた学際的議論が不可欠と考えます。

今後の理学療法界において、物理療法が活用され、さらに、学術的にも発展していくためにも、貴団体所属の会員諸氏に対して「日本物理療法学会学術大会」へのご参加の案内をして頂ければと思います。また、貴団体に所属しています理学療法士養成校教員に対しましても、最新の物理療法に関する情報収集ならびに今後の教育への充実について、働きかけをして頂ければ幸いです。

今後も引き続き、日本理学療法士学会物理療法部門と連携をとりながら、理学療法士が提供する物理療法の質向上のために、学術面より取り組んで参りたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 27 年 7 月 14 日

都道府県理学療法士会 御中

日本理学療法士学会物理療法部門  
代表運営幹事 川村博文

## 第 51 回日本理学療法学会大会以降で「物理療法」の演題募集を行わないことについて

謹啓 梅雨明けが間近となり、猛暑日が続くようになってまいりましたが、皆様方におかれましては、益々、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本理学療法学会大会においては、従来から、物理療法領域（疼痛管理、神経筋機能制御、褥瘡・創傷ケア）の一般演題、セレクション演題、ポスター演題等の発表は、学会大会期間中に発表枠を設けてきました。平成 27 年 6 月 5 日～7 日に開催されました第 50 回日本理学療法学会大会までは、この方針で物理療法領域の演題発表が行われました。

平成 25 年度に日本理学療法士学会が発足し、専門分化した学術的な発展に合わせて、12 の分科学会と 5 つの部門（今後 5 部門の増設予定）が設立され、より専門領域に特化した活動が行える環境を整えています。日本理学療法士学会は、「各分科学会・部門の精力的な活動」と「学会による組織的な広報活動」で、理学療法の有効性を社会に発信していくことになっています。これらの一環として、平成 28 年度の第 51 回日本理学療法学会大会（札幌）以降は、第 53 回以降の完全分科学会移行化を目指し、各分科学会の活動を推進するために、12 分科学会の枠組みにて、一般演題、セレクション演題、ポスター演題等の発表が行われることとなり、専門領域としての「物理療法」単独の大項目での募集は行わないこととなりました。その経緯は、日本理学療法士学会発足前より日本理学療法士協会と共催学会である日本物理療法学会とで協議を重ねた結果に基づき、日本理学療法学会大会における物理療法領域の学術活動は、12 分科学会と同格の学術組織である日本物理療法学会が適切な時期を鑑み担うことによるものです。

このように、来年度の第 51 回日本理学療法学会大会（札幌）以降は、「物理療法」単独の大項目での募集は行わないこととなりましたので、物理療法領域に関する演題発表の応募は、日本物理療法学会学会大会へ奮ってお願い申し上げます。

今後は物理療法領域の認定理学療法士・専門理学療法士を取得する上では日本物理療法学会学会大会での学術論文発表と学術論文投稿は重要視されてくるものと考えられます。

日本物理療法学会は、日本理学療法士協会及び日本理学療法士学会との共催関係に基づき現在までに学会大会を開催し、本年度は第 23 回日本物理療法学会学会大会（神戸学院大学 杉元雅晴学術大会長）を開催する運びとなりました。そこで、この度の第 23 回日本物理療法学会学会大会では、今後、前述の 12 分科学会移行化に伴い「物理療法」単独の大項目での募集は行わないことを見越して、更なる多くの物理療法領域の演題を募集しております。何卒、日本理学療法士協会並びに日本理学療法士学会会員諸氏のご理解による多くのご応募・ご参加をお願い申し上げます。

謹白

1. 主催組織 日本物理療法学会
2. 共催組織 日本理学療法士学会物理療法部門
3. 後援組織 一般社団法人 兵庫県理学療法士会、日本リハビリテーション医学会近畿地方会  
ラジオ関西、サンテレビジョン、神戸新聞社
4. 運営委員 大会長 杉元 雅晴 (神戸学院大学) 副大会長 川村 博文 (甲南女子大学)  
相談役 日高 正巳 (兵庫医療大学) 準備委員長 前重 伯壮 (神戸大学)
5. テーマ 物理療法の進歩

— Bridging between Clinical Practice and Research in Electrophysical Agents —

6. 開催場所

神戸学院大学有瀬キャンパス

所在地：〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬 518

7. アクセス

神戸市営地下鉄伊川谷駅から神姫バス乗車 (約 10 分) 後「神戸学院大学前」下車

JR・山陽本線明石駅から神姫バス乗車 (約 20 分) 後「神戸学院大学前」下車

(新神戸より約 40 分、姫路より約 50 分)

8. 開催日 2015年10月24日(土)・25日(日)

9. 開催計画概要

◆ 会長講演

◆ 特別講演 テーマ 「理学療法研究の基礎と臨床」

講師 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

教授 市橋 則明 先生

◆ 教育セミナー テーマ 「創傷医療におけるトランスレーショナル・リサーチの実践」

講師 東京大学大学院医学系研究科老年看護学/創傷看護学分野

講師 仲上 豪二郎 先生

◆ シンポジウム テーマ 「物理療法学用語の現状と問題点」

シンポジスト 山形県立保健医療大学 伊橋 光二 先生

郡山健康科学専門学校 烏野 大 先生

◆ ハンズオンセミナー

理学療法士を講師とし、治療目的に応じた物理療法機器の使い方や手順を確認する参加型セミナー

講師 [物理療法] 西大和リハビリテーション病院 生野 公貴 先生

[疼痛管理] 平成記念病院 徳田 光紀 先生

[褥瘡・創傷ケア] 雅の里リハビリ訪問看護ステーション 吉川 義之 先生

◆ 賛助会員プレゼンテーション ◆ 一般演題、主題演題、助成研究演題 ◆ 企業展示

◆ 日本物理療法学会評議委員会

10. 事務局

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘 7-10-2

神戸大学大学院 保健学研究科 理学療法学共同研究室内

TEL/FAX 078-796-4582 E-mail [jseapt23@ams.kobe-u.ac.jp](mailto:jseapt23@ams.kobe-u.ac.jp) Website <http://23jseapt.jimdo.com/>

# 大会日程

第1日目:10月24日(土)

10:00~12:00	機関紙編集委員会・評議委員会				
12:30~受付開始					
	第1会場	第2会場	第3会場	第4・5会場	ロビー
13:00~13:15	開会式				企業展示 ・ ポスター 演題掲示
13:20~14:20	会長講演				
14:40~15:40	助成研究演題(4題)	一般演題 I(6題)	一般演題 III(6題)		
16:10~17:40	特別講演 理学療法研究の基礎と臨床 市橋 則明 先生(京都大学)				
18:30~	懇親会				

第2日目:10月25日(日)

8:30~ 受付開始					
	第1会場	第2会場	第3会場	第4・5会場	ロビー
9:00~10:00	教育セミナー 創傷医療における トランスレーショナルリサーチの実践 仲上 豪二郎 先生(東京大学)				企業展示 ・ ポスター 演題掲示
10:00~10:45	総会				
10:50~12:10				ハンズオン セミナー	企業プレゼン テーション
12:15~13:15	昼休憩				企業展示 ・ ポスター 演題掲示
13:15~13:20	次期大会長挨拶				
13:20~14:50	シンポジウム 物理療法学用語の現状と問題点			ハンズオン セミナー	
15:10~16:10	指定演題 (5題)	一般演題 II(6題)	一般演題 IV(6題)		
16:15~	閉会式				

※申込演題数等によりスケジュールを多少変更することがございます。

第23回

# 日本物理療法学会学術大会

平成27年10月24日(土)~25日(日)

特別講演

市橋 則明 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 教授

「理学療法研究の基礎と臨床」

教育セミナー

仲上 豪二郎 東京大学大学院医学系研究科老年看護学/創傷看護学分野 講師

「創傷医療におけるトランスレーショナル・リサーチの実践」

## 物理療法の進歩

- Bridging between Clinical Practice  
and Research in Electrophysical Agents -

会場

神戸学院大学有瀬キャンパス

神戸市西区伊川谷町有瀬 518

※当日は駐車スペースに限りがございますので公共機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。

大会長

杉元 雅晴

神戸学院大学総合リハビリテーション学部 教授

運営事務局

神戸大学保健学研究科理学療法学共同研究室

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2

TEL/FAX: 078-796-4582 E-mail: jseapt23@ams.kobe-u.ac.jp

担当: 前重

大会ホームページ <http://23jseapt.jimdo.com/>

主催: 日本物理療法学会

共催: 日本理学療法士学会物理療法部門